

Total Visual Communication System.

EyeVision Neo

アイ・ビジョン ネオ

総合ガイドンス

Ver8.0

ENWA株式会社

〒550-0014

大阪市西区北堀江2丁目1番11号

久我ビル北館8階

TEL:06-4390-3522 FAX:06-4390-3523

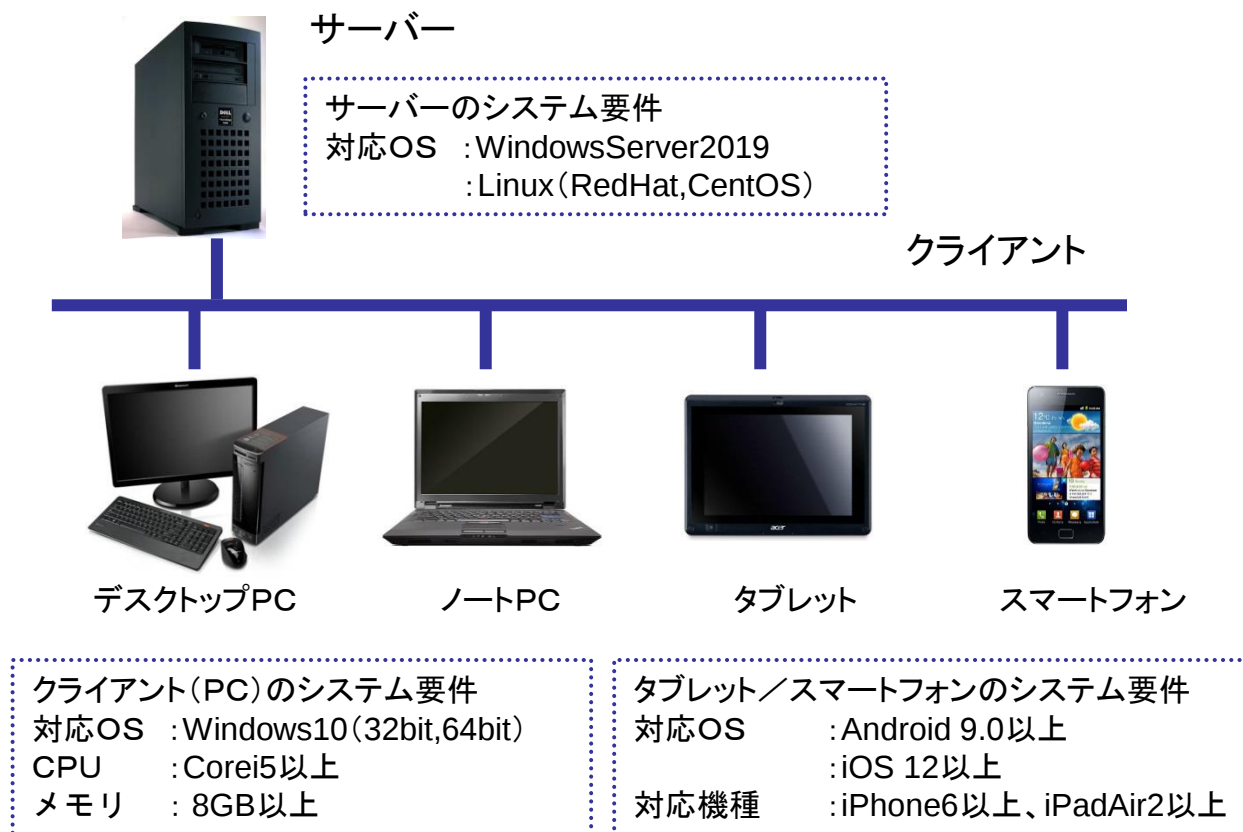
更新日:2023年1月05日

目 次

1. ビデオ会議システム「EyeVision」とは！	P3
2. TV会議 ① 基本機能	P7
3. デスクトップ共有機能A（高速デスクトップ共有）	P9
4. 1対1映像通話 ① 基本機能	P11
5. ライブ配信 ① 基本機能	P13
6. 1対1通話機能	P11
7. EyeVisionの販売スキーム	P15
8. 提供機能一覧 TV会議／1対1映像通話／ライブ配信	P16

◆ 映像伝送システム「EyeVision」とは！ その1.

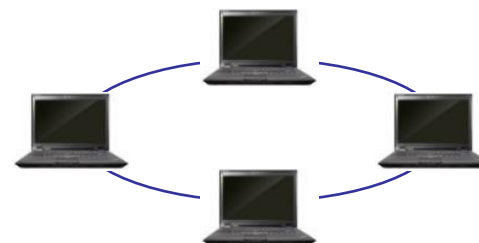
「EyeVision」とは、PC・タブレット・スマートフォンを利用した
クライアントサーバー方式 の 映像伝送システム です。



◆ 映像伝送システム「EyeVision」とは！ その2.

「EyeVision」とは、4つの配信形態を一つのアプリケーション
及び 一つのID で実現した 統合型映像伝送システム です。

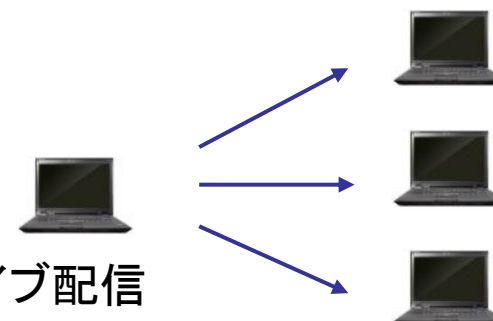
EyeVision メインメニュー



①TV会議



②1対1映像通話



③ライブ配信

④ライブ視聴

◆ 映像伝送システム「EyeVision」とは！ その3.

「EyeVision」とは、**常駐型**の映像伝送システムであり
起動 から **会議室参加** までを **自動化** できます。



自動起動・自動ログイン



会議室自動参加

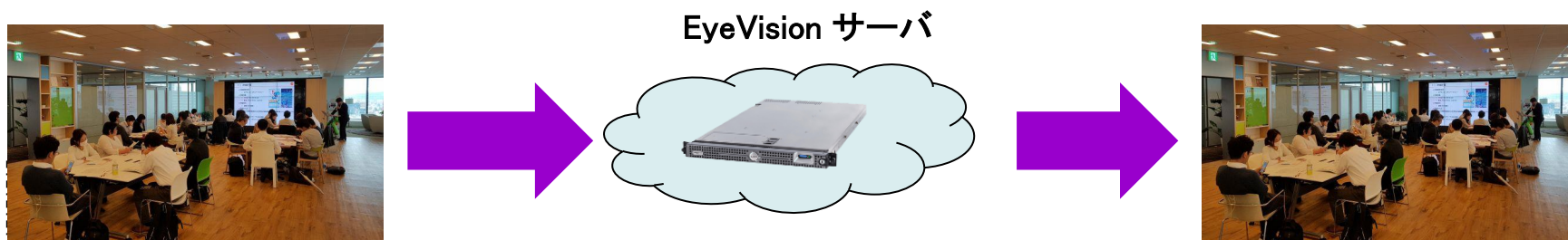
◆ 映像伝送システム「EyeVision」とは！ その4.

テレビ局 が認めた **高画質&低遅延システム** です。

映像と音声の符号化は1フレーム単位で行います。 符号化遅延=0.08秒以下

配信側

視聴側



①取込遅延

②EyeVision転送遅延 ③回線遅延



総遅延量 0.3秒以下

総遅延量 = 取込遅延 + 転送遅延 + 回線遅延

①映像取込遅延 = 0.1~0.2秒

②EyeVision符号化遅延 = 約0.08秒

③回線遅延 = 0.03~0.3秒 総遅延量 = 0.2~0.3秒

◆ TV会議 ① 基本機能

複数拠点での映像通話ができます。

高画質・高音質・低遅延ですので、長時間会議でも疲れません。

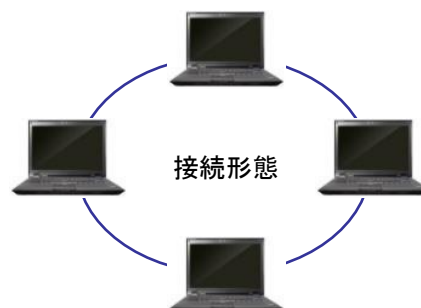
※EyeVisionは、「高画質で最も遅延の少ない映像伝送システム」とであるとテレビ局で認められています。



マルチディスプレイ環境でのTV会議

画面構成

A	B
C	D



メインメニュー

◆ ◆ ◆基本仕様◆ ◆ ◆

同時接続ID数: 無制限

同時画面表示ID数: 25

◆ ◆ ◆セールスポイント◆ ◆ ◆

①起動及び会議参加までの自動化

アプリ起動・ログイン及び会議参加までの自動化出来ます。

②映像ダウンロード帯域の合計値の固定化

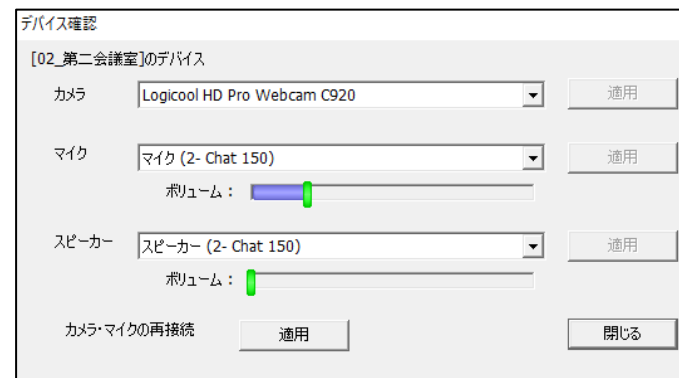
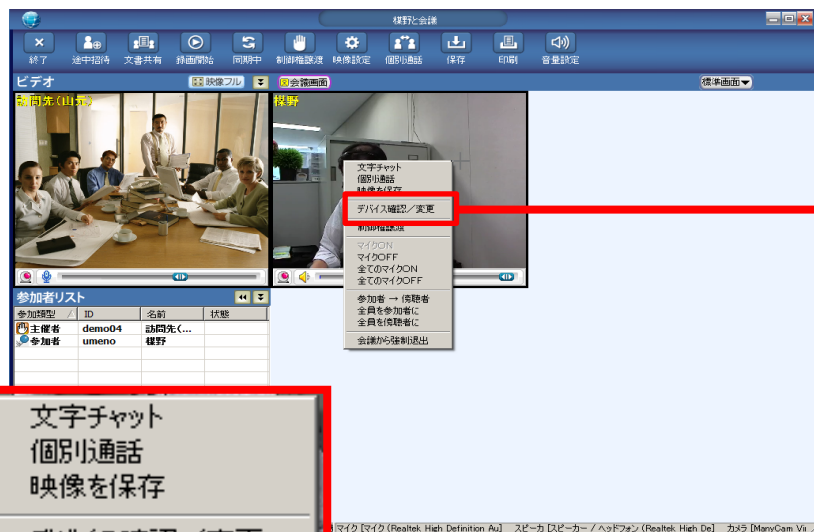
画面表示数が変わっても、映像下り帯域の合計値を固定！

③相手先デバイス確認／変更機能

マイク・スピーカー及びカメラデバイスの確認・変更が出来ます。

◆ TV会議 ② 相手のデバイス変更及びレベル調整を可能としました。

適用:TV会議(主催者⇒参加者)、個別通話、1対1映像通話



相手先デバイス確認／変更機能

主催者及びスーパー参加者或いはスーパー傍聴者に割り当てられる機能です。

＜機能＞

任意の参加者のデバイスの確認及び変更が出来ます。

＜対象デバイス＞

- | | |
|--------|----------------|
| ①カメラ | デバイス変更 |
| ②マイク | デバイス変更+ボリューム変更 |
| ③スピーカー | デバイス変更+ボリューム変更 |

システム管理者に朗報！

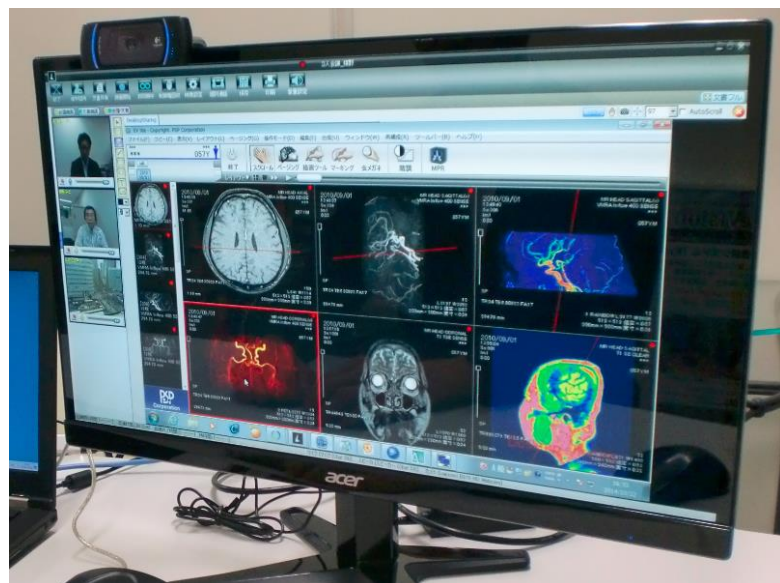
会議開催時の音声トラブルが解消されます！

主催者が任意の参加者のデバイス変更及びレベル変更が出来る様になりました。

◆ デスクトップ共有機能A（高速デスクトップ共有）

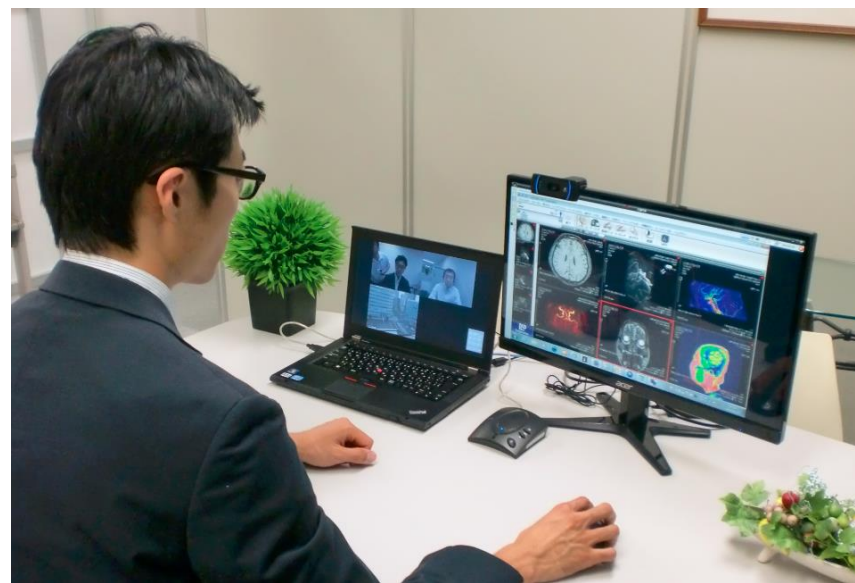
デスクトップ共有機能とは、ビデオ会議においてPCのデスクトップ画面自体を共有しお互いに操作する事を目的とした機能です。

シングル画面での利用例



- ・一つの画面で、参加者の映像と共有画面の表示を行います。
- ・表示エリアの都合上、[文書フル]モードを推奨いたします。
- ・運用に応じて表示モードの切り替えが必要です。

マルチ画面での利用例



- ・二つの画面で、参加者の映像と共有画面の表示を行います。
- ・EyeVisionのセールスポイントの一つです。
- ・操作性が向上します。

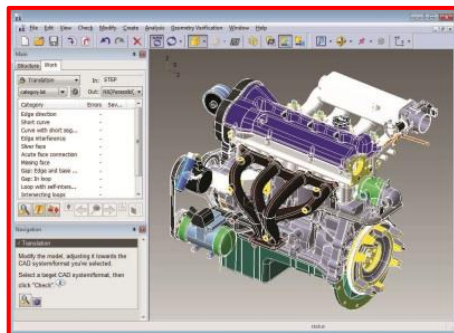
適用:TV会議、1対1映像通話

◆ デスクトップ共有機能B（ネットデスクトップ機能）

ネットワーク上の外部PCのデスクトップ画面を共有出来ます。



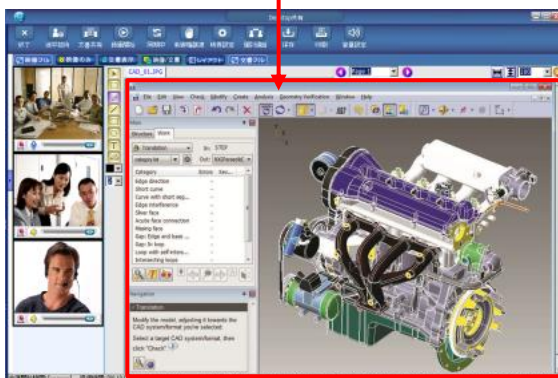
エージェント端末①



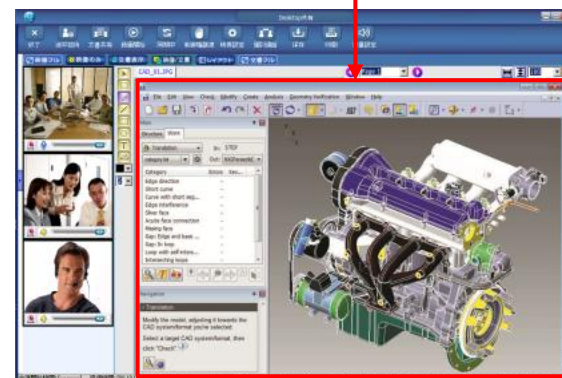
エージェント機能とは、デスクトップ共有機能を応用した機能となります。EyeVisionサーバーにアクセス出来る外部PCのデスクトップ画面を、TV会議の文書共有欄に表示して会議参加者全員で操作する事を目的とした機能です。



TV会議端末



TV会議端末



適用:TV会議

◆ 1対1映像通話 ① 基本機能

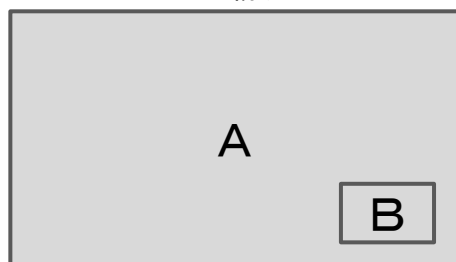
1対1の映像通話及び音声通話ができます。

HD画質での、1対1映像通話機能

メインメニュー



画面構成



接続形態

◆ ◆ ◆基本仕様◆ ◆ ◆

同時接続ID数: 2

同時画面表示ID数: 2、1

◆ ◆ ◆セールスポイント◆ ◆ ◆

①高画質・低遅延

FullHD(1080p)、HD(720p)に対応

②音声ステレオ配信

同時通訳配信が可能となります。

③接続時初期画面の指定

フル画面(相手)を指定すると、定点監視として利用出来ます。

◆ 1対1映像通話 ① 拡張機能

接続時の初期画面は、環境設定にて指定出来ます。

標準画面(同時表示)



標準画面(PIP)



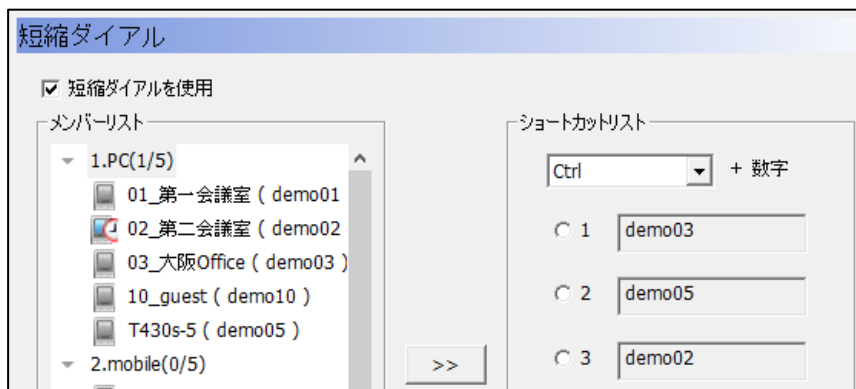
フルスクリーン



※その他に、標準画面(相手)と標準画面(自分)が選択できます。

接続時のマウス操作を、短縮ダイヤルとしてキーボード割り当て出来ます。

環境設定(短縮ダイヤル登録メニュー)



カスタマイズキーボード



※カスタマイズキーボードと組み合わせれば、1ボタンで接続出来ます。

◆ ライブ配信 ① 基本機能

HD画質での一方向の映像配信及び双方向の音声通話ができます。

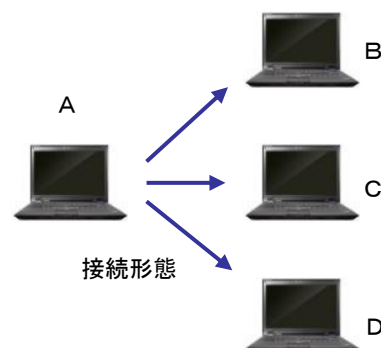
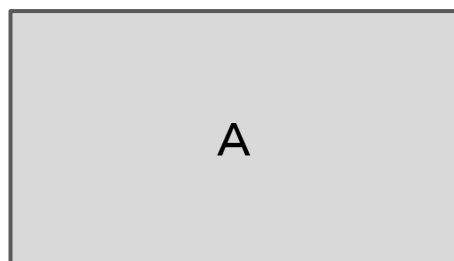
HD画質での一方向映像配信と音声通話



メインメニュー



画面構成



◇ ◇ ◇基本仕様◇ ◇ ◇

同時視聴ID数: 無制限

同時画面表示ID数: 1

◇ ◇ ◇セールスポイント◇ ◇ ◇

①高画質・低遅延

FullHD(1080p)、HD(720p)に対応

②音声ステレオ配信

同時通訳配信が可能となります。

③サーバー録画機能

サーバーにて、MP4形式にて録画・録音が出来ます。

◆ ライブ配信 ② 配信自動開始機能

PC起動から配信開始までの自動化が可能です。



ログイン

LOGIN

ID demo04

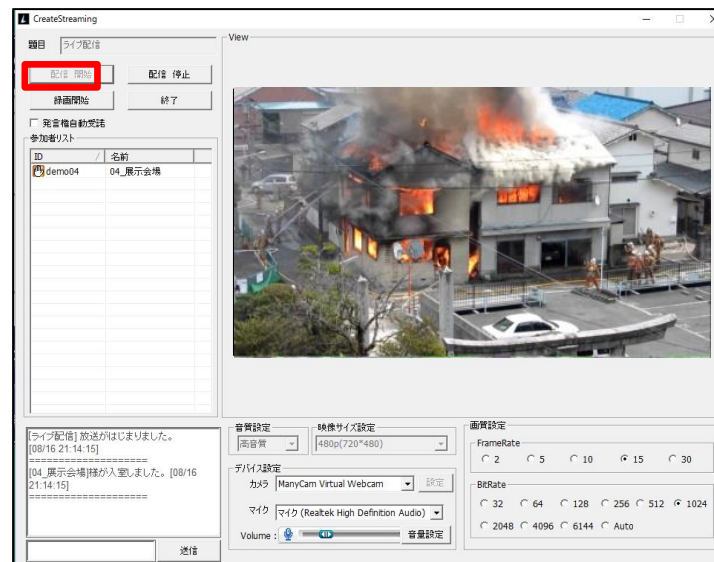
P W *****

☒ ID / PW 保存

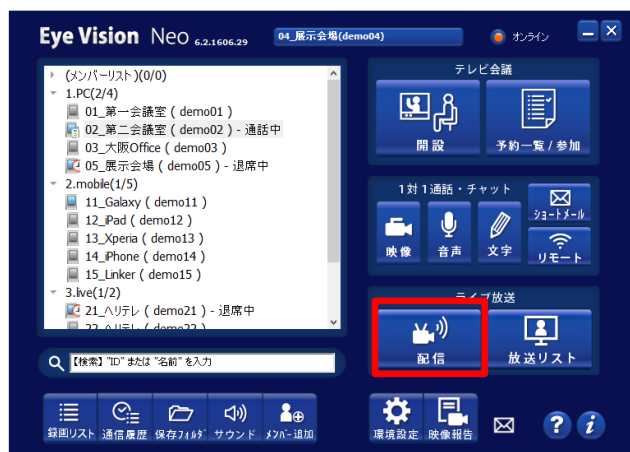
接続先選択 demo



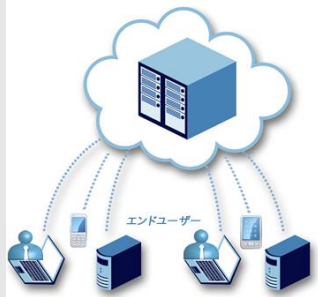
配信開始画面



ライブ放送／配信



◆ EyeVisionの販売スキーム

		料金の支払い方法	
		月額利用料型	買取型
導入形態	クラウド型 	ASP型 ①ソフト利用料 ②保守料金 ※①②の合計金額が、ASP利用料です。 SaaS型 ①ASP利用料 ②クラウドサーバー利用料 ③クラウドサーバー保守料 ④導入費用 ※②、③、④の料金が別途必要です。 ※詳細につきましては、別途問い合わせ下さい。	オンプレミス型＋クラウドサーバー ①ソフトライセンス購入費用 ②年間保守料金 ③クラウドサーバー利用料 ④クラウドサーバー保守料金 ⑤導入費用 ※詳細につきましては、別途問い合わせ下さい。  + 
	オンプレミス型 (構築型) 	Rental型 ①ASP利用料 ②実機サーバーレンタル料 ③実機サーバー保守料 ④導入費用 ※②、③、④の料金が別途必要です。 ※詳細につきましては、別途問い合わせ下さい。 	オンプレミス型＋設置型サーバー ①ソフトライセンス購入費用 ②年間保守料金 ③サーバー用PC ④導入費用 ※詳細につきましては、別途問い合わせ下さい。  + 

◆ 提供機能一覧 TV会議／1対1映像通話／ライブ配信

				T V 会議		1 対 1 映像通話		ライブ配信	
映像	適用コーデック			H.264					
	解像度	標準機能	共通解像度	720p（1,280×720）、360p（640×320）、VGA（640×480）、QVGA（320×240）					
			特殊解像度						480p（720×480）
				高画質解像度	注 1） 1080p（1,920×1,080）				
	帯域 Kbps	標準機能	共通帯域	32、64、128、256、512、1024、Audio					
			高画質帯域	2048、4096、6144					
フレームレート【fps】				2、5、10、15、30		2、3、5、6、10、15、30		2、5、10、15、30	
音声	適用コーデック			Speex					
	サンプリング周波数／帯域			低音質（8kHz／16kbps）,中音質（16kHz／30kbps）,高音質（32kHz／44kbps）					
	ステレオ配信			×		○		○	
画面表示	同時接続 I D 数の上限			無制限		2		無制限	
	同時表示 I D 数の上限			25		2			
	同時視聴 I D 数の上限								
特殊機能	回転カメラ遠隔制御			○		○		×	
	キーボード割り当て			△		○		×	
	相手のデバイス変更			○		○		×	
文書共有	ファイル共有／ホワイト／W e b			○		○			
	デスクトップ共有	帯域制限モード		○		○			
		帯域フリーモード		○		○			
		エージェント機能		オプション		×			
対応 O S				Windows , Android , i OS					
注 1） 防災用 A S P 型では提供されません。									

◆ 提供機能一覧 Windows版／Android版／iOS版

			Windows	Android	iOS
ハードウェアエンコード／デコード処理			×	○	○
T V 会議	参加		○	○	○
	分割表示		最大 2 5 分割	4 分割	2 分割
	自動参加		○	○	×
1 対 1 通話	音声通話		○	○	○
	映像通話		○	○	○
	自動着信		○	○	×
ライブ配信	配信機能		○	○	○
	自動配信機能		○	○	×
	視聴機能		○	○	○
	音声通話機能		○	○	○
履歴	通話履歴		○	○	×
	メッセージ履歴		○	○	×
特殊機能	遠隔制御 指示		○	○	×
	遠隔制御 受け		×	○	×
	縦横回転		×	○	×
	U S B 機器接続		○	○	×
文書共有	ファイル共有	共有設定	○	×	×
		視聴	○	×	×
	デスクトップ共有	共有設定	○	×	×
		視聴	○	×	×

◆ 提供機能一覧 ASP型／オンプレミス型

		A S P 型		オンプレ型	
		一般用	防災用	一般用	T V 会議 専用
映像設定	標準モード	○	○	○	○
	高画質モード	○	○	○	○
	FullHD対応	○	×	○	×
ライブ配信	基本機能	○	○	○	×
	マルチ配信	×	×	○	×
	サーバー録画	×	×	○	×
T V 会議	基本機能	○	○	○	○
1 対 1 通話	基本機能	○	○	○	×
モバイル対応	Android対応	○	○	○	○
	iOS対応	○	○	○	○

◆ 機能一覧: 録画機能

接続形態別機能比較

	TV会議	1対1映像通話	ライブ配信
録画対象	全画面 (第一画面)	全画面 (第一画面)	映像ストリーム
録画映像品質	2～15コマ／秒	2～15コマ／秒	滑らか
録画端末	クライアント	クライアント	クライアント
録画可能PC	主催者PC	全PC	全PC
対応OS	Windows	Windows	Windows
録画ファイル形式	SKM	SKM	MP4

補足事項

1. 録画データ全般に関して

①SKM形式で保存された録画データは、別プログラムにてMP4に変換できます。

2. TV会議及び1対1映像通話での録画に関して

①秒間2コマ～15コマの全画面録画となります。

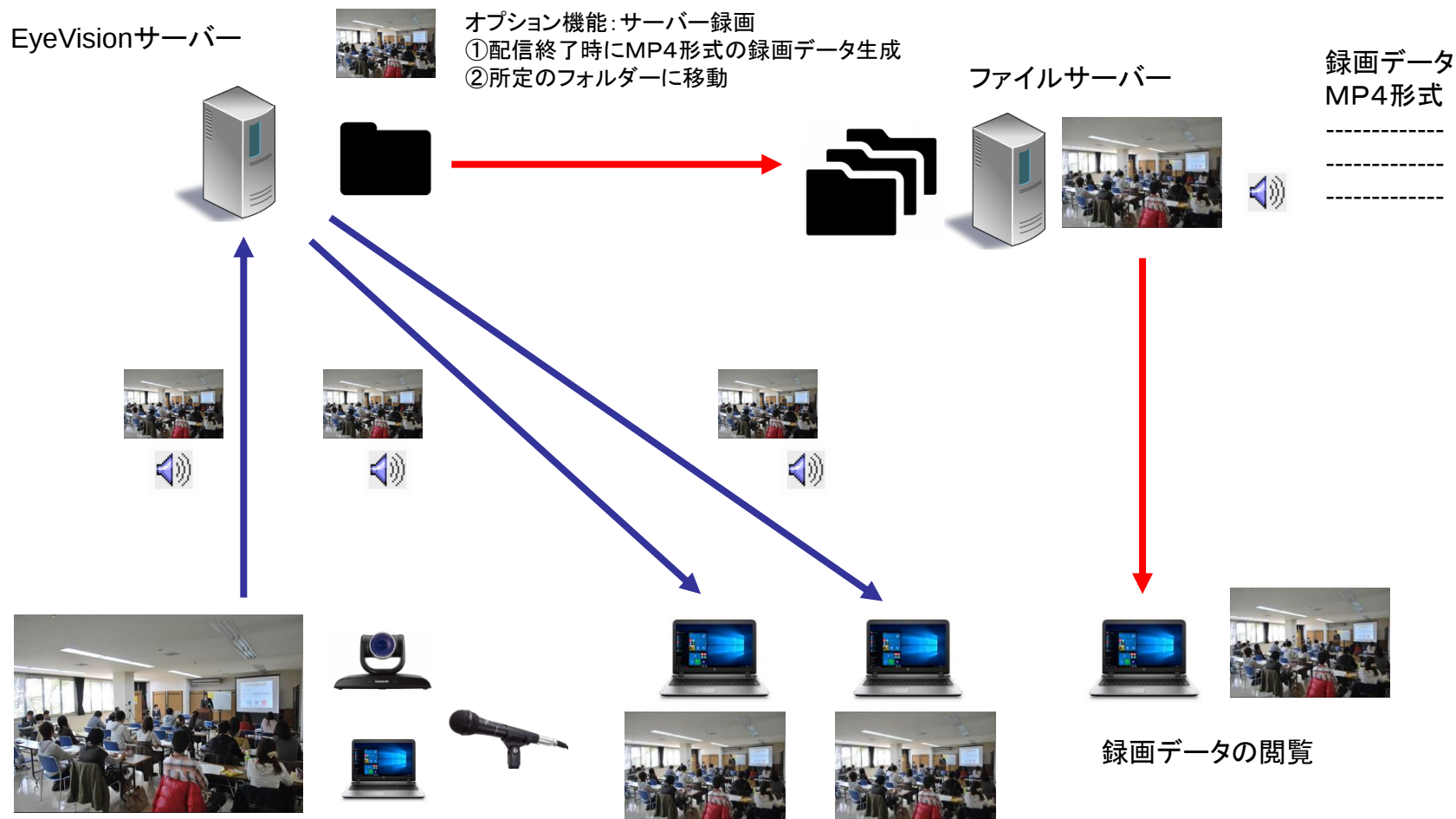
②マルチディスプレイの拡張設定にてご利用の場合は、第一画面が録画対象となります。

※標準機能での録画は、クライアント録画でありWindows端末でのみ提供される機能となっております。

※Android端末及びiOS端末での録画は出来ません。

◆ 機能一覧: 録画機能 ライブ配信時のサーバー録画機能

ライブ配信動画のMP4形式での録画が可能です。



※サーバー録画機能は、オンプレミス型での提供となります。

◆ EyeVisinのセキュリティポリシー

EyeVisionは、企業の基幹業務で利用できるように設計された
高セキュリティシステムとなっております。

Point 01 全パケットの暗号化

ショートメール、文章共有データ、映像、音声 等全てのデータに対して256bitAES暗号化を施しております。

※暗号化の鍵は、ログイン時及び会議室入室時に都度作成されます。

※ログイン時のユーザー名及びパスワードも独自の暗号化が施されております。

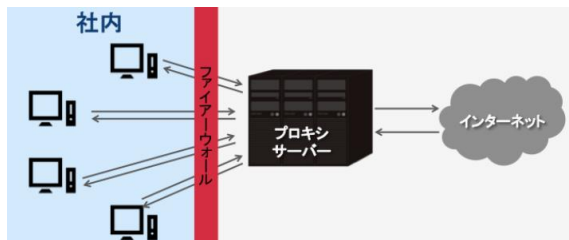


AESは、[アメリカ合衆国](#)の新暗号規格 (Advanced Encryption Standard) として規格化された[共通鍵暗号](#)方式である。[1977年](#)に発行された暗号規格 [DES](#)が技術進歩により時代遅れとなったため、新たな暗号方式の公募を行い、[2001年](#)3月にFIPS PUB 197として公表された。

Point 02 多段プロキシ対応、認証付プロキシ対応

HTTPトンネリングにより、複数の認証付プロキシサーバーを通過出来るように設計されております。

※これに関しては相性問題が、ございます。



◆ 回線帯域と通信量の関係 計算値

	映像帯域	音声帯域	占有帯域	データ量／時間	時間時間／GB
				1時間で使用するデータ量	1GBの packets 契約で通信できる時間
条件1	512Kbps	0Kbps	520Kbps	234.0MB	4.3時間
条件2	768Kbps	0Kbps	776Kbps	349.2MB	2.9時間
条件3	1,024Kbps	0Kbps	1,032Kbps	464.4MB	2.2時間
条件4	1,536Kbps	0Kbps	1,544Kbps	694.8MB	1.4時間
条件5	2,048Kbps	0Kbps	2,056Kbps	925.2MB	1.1時間

※占有帯域には、TCPIPオーバーヘッド(8kbps)が含まれております。

計算方法

①1時間で使用するデータ量 【X】[単位:MB]

$$X = (\text{映像帯域Kbps} + \text{音声帯域Kbps} + 8\text{Kbps}) \times 60\text{秒} \times 60\text{分} \div 1,000 \div 8\text{bit}$$

②1GBの packets 契約で通信できる時間 【Y】[単位:時間]

$$Y = 1,000\text{MB}(1\text{GB}) \div X$$

◆ 動作環境 クライアント(SD、HD) 及び サーバー(オンプレミス型)

クライアント(SD画質) 5拠点接続での動作環境

	必 須	推 奨
OS	Windows10	Windows10
CPU	第6世代Core i5	第8世代Core i5
メモリ	8GB以上	8GB以上
モニタ解像度	XGA(1,024×768) 以上	
サウンド	入出力機能を備えたサウンドカード	
使用ポート [通常]	TCP [80] [5432](※1) [9000～9006] UDP [9000～11000]	
HTTP トンネリング時	TCP [443] or [80]	

(※1)UserManagerで利用(サーバー導入型)

※必須動作環境とは、5拠点間で映像・音声のみ(映像15フレーム)の会議を行うために必要な環境です。但し、PCに余計な負荷がかかっていない状態であることを前提と致します。

※USBカメラ及びUSB音響機器は、直接PCのUSBポートに接続願います。

※無線LAN及びモバイル環境下での動作は、保証の対象外となっております。

※PCの処理能力、周辺機器との相性、及び回線帯域が細い場合は、音切れ

或いは音声遅延が発生する事がございます。

※表示が不安定な場合は、グラフィックドライバーの再インストールをお願いします。

※安定動作しない場合は、PCのリカバリーをお願いします。

※その他制限事項に付きましては、別途補足資料を参照願います。

HD(1,280×720)利用時の必要動作環境 (1対1モード)

	必 須	推 奨
CPU	第8世代Core i5	第8世代Core i7
メモリ	8GB以上	8GB以上
機器	HD720pで出力できるカメラが必要になります。	

※HDの必須動作環境は、1024kbps 15Fでの最低限必要な環境です。

(ASPではHD帯域無制限の設定ができません)

サーバー(オンプレミス型)

OS	WindowsServer2019／Linux(RedHat,CentOS)
CPU	Pentium G6405T 以上(25拠点以下) Xeon E-2334以上(25拠点超過)
メモリ	2GB以上
HDD	30GB以上
ソフト	Microsoft Visual C++ 2008 Service Pack 1 .NetFramework 4.5
回 線	Bフレッツ Basic以上 (25Mbps以上)

※必要回線帯域は運用により異なります。詳しくは問い合わせ下さい。

※HDDの容量に関しては、ファイル転送機能の利用頻度などにより変化します。

※Email 転送をするためには、別途SMTPサーバーを準備する必要があります。

◆ Memo

ENWA株式会社
Enwa Co.,Ltd.

本 社
〒550-0014 大阪市西区北堀江2丁目1番11号 久我ビル北館8階
tel.06-4390-3522 fax.06-4390-3523
<http://www.enwa.tv>
